

## とやま地図作品研究会について

「地図展 2007in 富山」の一環として始まった富山県内の児童・生徒による「とやまみんなの地図作品展」の継続・発展を図るため、平成 22 年度に「とやまみんなの地図作品展」を主催するボランティア組織として設立されました。研究会では、開催する「とやまみんなの作品展」を、児童生徒たちの地図に関する学習成果を発表する貴重な場とするとともに、地域に定着させ、更に発展させた取り組みをしていく必要があると考え、地理教育や地図に関心のある皆様へ、「とやま地図作品研究会」への参加を呼びかけています。

なお、本会は、社団法人日本測量協会北陸支部に事務局を置き、会長（大西宏治（富山大学人文学部准教授））をはじめとした複数名の幹事により運営されています。

### 主な活動

- ・「とやまみんなの地図作品展」を主催します。
- ・毎年開催される「全国児童生徒地図優秀作品展」に参加します。
- ・富山、北陸地方、そして全国の地理教育に関わりある方々との交流を図ります。
- ・基盤地図情報など地理空間情報活用推進の動向や地図に関して、情報交換及び意見交換を行います。

### 地図作品作成の意義

・地図作品の作成を通して、地図についての正しい理論や地理的思考力を高め、自主的な研究活動を通じて社会的なものの見方や考え方を育みます。

### 「とやまみんなの地図作品展」の目的

児童生徒が身の回りの環境や地域の姿を自ら観察・調査し、それらを地図として表現することにより、環境や地図さらには地域に対する関心を深めます。